

# やや難しいオリエンテーリング・おとな編 解答と解説

## トウホクノウサギ

正解:

妊娠期間……………	①42～43日	②28～32日
巣……………	①穴を掘る	②藪や草むらの中
一度に生まれる子の数……………	①1～8頭	②1～4頭
生まれたばかりの子の毛は?..	①生えていない	②生えている
生まれたばかりの子の目は?..	①開いている	②開いていない
生まれたばかりの子は……………	①歩けない	②すぐに歩ける(走ることもできる)

解説:動物公園入口の近くにいるノウサギと子供動物園にいるカイウサギは同じウサギでも分類上離れた動物で、形態的・生態的にいろいろ違う点があります。正解以外の項目は全てカイウサギを説明したものです。カイウサギはヨーロッパアナウサギを家畜化したものです。

## ツキノワグマ

正解: ヤマネ ・ アナグマ ・ ツキノワグマ ・ エゾシマリス ・ ヒグマ

解説:冬眠時は体温や心拍数、呼吸数を下げ、代謝を落としてエネルギーの消耗を防ぎます。ツキノワグマは、秋に十分な食物がないと繁殖がうまくいかないことがあります。秋に栄養をたっぷり貯えて、冬眠中にうとうとしながら子を産み育てます。春には歩けるようになった子と一緒に冬ごもりから出てきます。

## ピューマ

正解: ジャンプが得意 ・ ゴロゴロと喉を鳴らす ・ ニャーと鳴く

解説:喉にある骨の作りが異なるため、ライオンのように吠えることはできません。イエネコのように「ミャオツ」と鳴いたり、喉をゴロゴロ鳴らしたりしますし、出し入れできるツメを持ち、ツメ研ぎもします。大型のネコ科の中でジャンプ力に優れ、垂直跳びで4m(ピューマの寝小屋の屋根の高さ)、幅跳びで12m(ピューマの運動場の幅)も跳ぶことができます。

## カモシカ

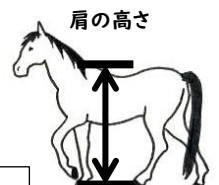
正解: ヒツジ・ウシ・ヤギ・ニホンジカ・ラクダ・キリン・オオツノヒツジ

解説:ヒツジ(ウシ科)・ウシ(ウシ科)・ヤギ(ウシ科)・ニホンジカ(シカ科)・ラクダ(ラクダ科)・キリン(キリン科)・オオツノヒツジ(ウシ科):4つの胃を持つ反芻動物で、第一胃内の微生物が食物の分解を助けています。分解が少しでも早く進んで効率的に消化吸収できるよう、一度飲み込んだ食物を再び口に返して咀嚼、噛み戻しをしているのです。

ポニー・ロバ・シマウマ(ウマ科):胃は1つで反芻をしません。胃から小腸まではヒトと同じような消化吸収の過程ですが、盲腸・大腸内では微生物により分解され消化吸収しています。

## ポニー

正解: 肩の高さが147センチ以下のウマ



解説:特定の品種を指すのではなく、肩の高さが147センチ以下のウマを総称して「ポニー」と呼びます。

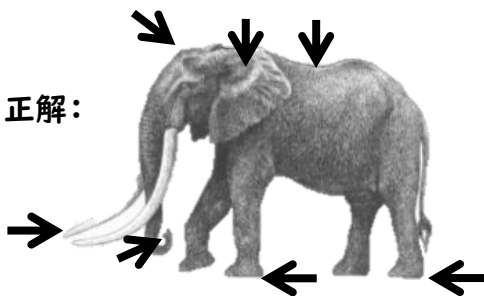
アカカンガルー

正解：体毛の色・体の大きさ・ポケットの有無

解説：体毛の色（オス：茶色・メス：灰色・子のうちは灰色）・体の大きさ（メスよりもオスの方が大きい）  
ポケットの有無（オスには育児嚢はありません）

アフリカゾウ

正解：



解説：

アフリカゾウ

アジアゾウ

牙の長さ	オスでは長いもので3m 以上にもなる
背中の中	肩と腰が盛り上がる分背中が少し凹んでいる
耳の大きさ	大きく三角形
鼻先の突起	上下2つ
蹄の数	一般に前足4つ・後ろ足3つ 計14個
頭の形	平ら

オスでも2m 以下が普通で、メスは更に短い
丸い
小さく四角形
上方1つ
前足5つ・後ろ足4つ 計18個
2つのこぶがある

フラミンゴ

正解：①

解説：フラミンゴの膝は羽毛に隠れていて見えませんが、膝の曲がる方向は私たちと同じです。長い足の中央にあるのは実は踵なのです。つまり、フラミンゴは爪先立ちの状態です。



シマウマ

正解：②

解説：①ライオン・③ウサギ その動物の食物を考えながら歯を観察したり、目の位置や頭の形で推測できます。



イヌワシ

正解：③イヌワシ → ①トビ → ④オオタカ → ②ドバト

解説：イヌワシ(約 2m) → トビ(約 1.5m) → オオタカ(約 1.2m) → ドバト(約 0.4m)

※飛んでいる鳥を識別するために、腹面の模様や飛び方の特徴、ドバトやカラスの翼開長を覚えておいて比較すると便利です!(カラスの翼開長は約 1mです)